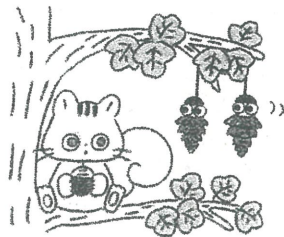


年少だより

ほほえみ



担任 中村 孝枝

『もうすぐ立冬』といっても、少し寒さを感じられる日もあれば、まだまだ暑い日もあったりで、着るものの調整が難しいですね。きっと子ども達は、寝る時に掛けた布団を蹴飛ばして、かけてもかけても…という状態ではないでしょうか。寒暖の差で体調を崩しやすい時期です。体調管理が大変ですが、よろしくお願いします。

10月の保育より

遊びが盛り上がっています！

運動会や中学校の学習発表会に楽しく参加し、精神的に一回り大きくなったつばめ組、最近では会話を楽しみながらのごっこ遊びが盛り上がっています。その中で、イメージを膨らませたものを形にしたいという思いが出てきました。また、絵本や図鑑を見ながら真似して表現しようとする姿も見られ始めています。まだまだ表現はつたないですが、その頑張ろうとしている成長の姿に感動させられることが多いです。物の取り合いや思いの食い違いでけんかもたくさん見られますが、時間が経つと「仲直りしたい」という思いも芽生えてきました。異年齢との関わりでは、泥団子の作り方を教えてもらったり、集団遊びに混ぜてもらったりする中で憧れの気持ちが育っています。11月、ここで満3歳児が入園してきました。きっとお姉さん、お兄さんぶりを発揮してくれると思います。どんなクラスになっていくか楽しみです。

11月のねらい

- 友達と一緒に遊んだり、関わったりするを楽しむ
- いろいろな素材に触れ、自分なりに表現するを楽しむ。
- 園生活を楽しみに登園する。保育者に親しみ安心して過ごす。(満3歳児)



11月の保育にむけて

一人一人の興味や関心が広がり、自分なりに取り組んだり、友達との関わりを楽しんだりするようになりました。遊びに必要なものを作る中で、今まで経験してきたことをもとに、さまざまな材料にふれる機会を広げ表現する過程を大事にしていきたいと思っています。

友達とのトラブルではそれぞれの思いを受け止め、自分の気持ちが友達に伝わる喜びを味わえるように気持ちを橋渡ししていきたいと思っています。

満3歳の伊吹さん、真風さん、初日は泣いてしまうかな？と少しドキドキでしたが、笑顔いっぱい楽しく遊んでいて、ひとまず安心しました。

新しい環境の中で安心して生活や遊びへ向かえるように、子ども達の気持ちをしっかりと受け止め、親しみをもてるようにしていきたいと思っています。

